

平成26年度市民事業交流会 活動結果報告

平成26年10月19日に開催した「市民事業交流会」の内容は次のとおりでした。

名 称	市民事業交流会（「もり・みずカフェ ー水源環境保全・再生に取り組む市民団体活動展ー」）
委員出席者	増田 清美、萩原 なつ子、服部 俊明、林 義亮(市民事業専門委員会) 森本 正信、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、倉橋 満知子(県民フォーラムチーム・コミュニケーションチーム)
開催日時	平成26年10月19日（日） 10:15～16:30
開催場所	新都市プラザ（そごう横浜店地下2階正面入口前） 市民フロア ミーティングルームNo.3（そごう横浜店9階）
出 展 者	もり・みず市民事業支援補助金補助事業者 17団体（欠席7団体）
内 容	<p>1 開会あいさつ 増田委員長</p> <p>皆さまの日ごろの水源環境保全・再生にむけた取り組みを県民の皆様に向けてPRし、団体間の交流を図ることを目的として、一昨年度より「市民団体活動展」を開催している。</p> <p>今年度はミーティングルームにおいて、日ごろの活動について団体の皆様との意見交換会を開催する。併せて、新都市プラザでは来場者そして行き交う方々へ向けて、皆様の日ごろ活動について発表していただく時間を設けている。</p> <p>ぜひこの機会に、団体間の交流を深めるとともに、県民に対して積極的に団体活動のPRを行っていただきたい。</p> <p>2 市民団体活動展（11:30～16:30）</p> <p>（1）各補助団体による出展</p> <p>①団体活動紹介ポスター、写真の展示 ②チェーンソーアート作品、間伐材製品等の展示 ③水質調査結果・調査地点写真の展示 ④水質調査の体験 ⑤水生昆虫などの観察 ⑥竹製品のプレゼント など</p> <p>（2）県・県民会議による出展</p> <p>①水源環境保全・再生施策紹介パネルの展示 ②補助団体を紹介した冊子の作成・配布 ③着ぐるみ「しずくちゃん」及び「かにやお」（NPO 協働推進課）による演出 ④各種広報資料の配布</p> <p>3 ワールド・カフェ方式による意見交換会（10:15～12:15）</p> <p>①ミニ講座「森林の現状と再生に向けた取組」（15分） ②第1ラウンド（20分） 問い「活動資金はなぜ集まらないの？」 ③席替え(テーブルに1人残して) ④第2ラウンド（20分） 問い「活動資金を集めるためにはどのようなことが必要でしょうか？」 ⑤席替え(第1ラウンドのテーブルに戻る) ⑥第3ラウンド（20分） 第2ラウンドと同じ問いで意見交換</p> <p>4 閉会あいさつ 増田委員長</p> <p>本日は約500名の方にクイズに参加いただいた。アンケートの結果や、県民・参加団体の皆様からいただいたご意見を元に、平成27年度以降も市民事業交流会を開催したいと考える。今後も、市民団体の皆さんの取組が拡大・拡充し、水源環境保全・再生の取組が進んでいくことを期待する。</p>



<来場者への活動紹介>



<来場者への活動紹介>



<「しずくちゃん」と「かにやお」による来場者とのふれあい>



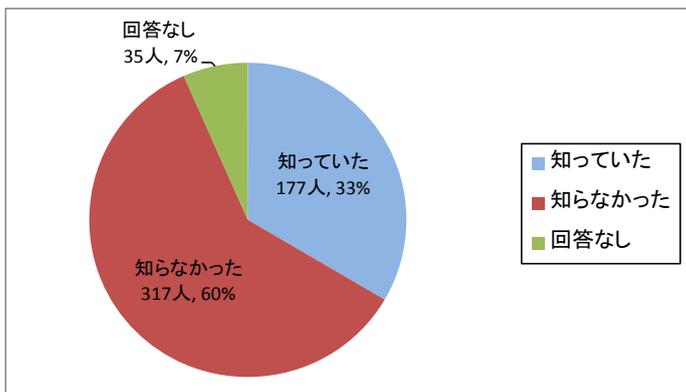
<ワールドカフェ方式による意見交換会の様子>
(そごう9階 市民フロアミーティングルームNo.3)

平成26年度市民事業交流会 アンケート集計結果（県民）

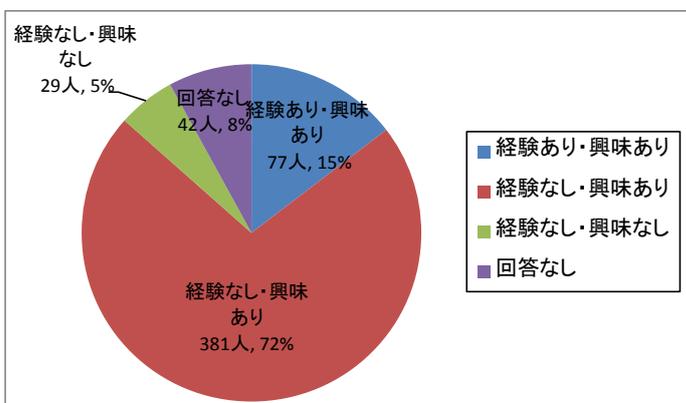
今後の取組の参考とするため、交流会にご来場いただいた県民の方々にクイズ及びアンケートをお願いしたところ、多数のご回答をいただきました。集計結果は次のとおりです。

■回収したアンケート数…529枚

Q 1 市民団体が水源環境保全・再生の活動を実施していることをご存じでしたか。

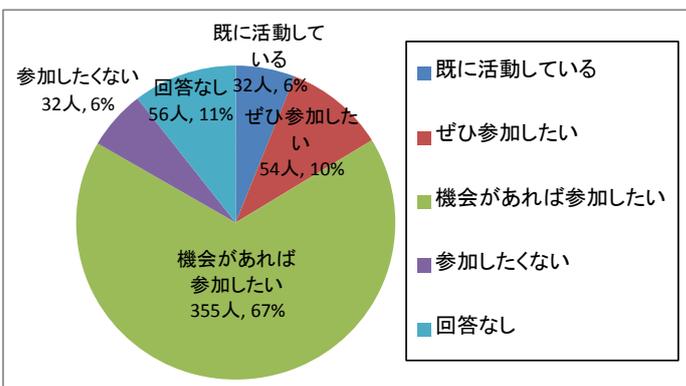


Q 2 水源環境保全のための市民活動を行っていますか（過去の経験を含む）。また、こうした活動に興味がありますか。

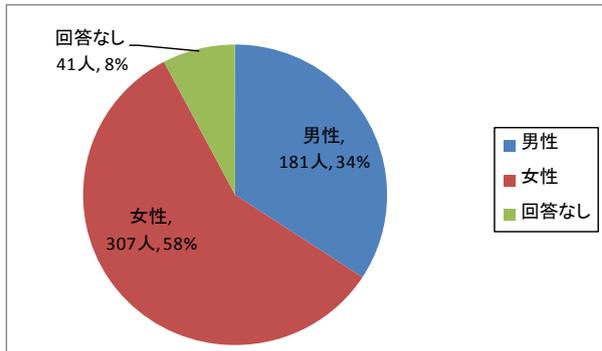


具体的な活動内容（「経験あり」回答者）
・道志村水源林間伐隊「道っ木い〜ず」

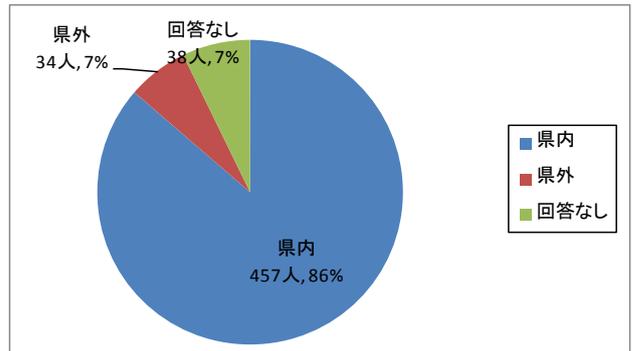
Q 3 本日の活動展を見て、市民活動に参加してみたいと思いませんか。



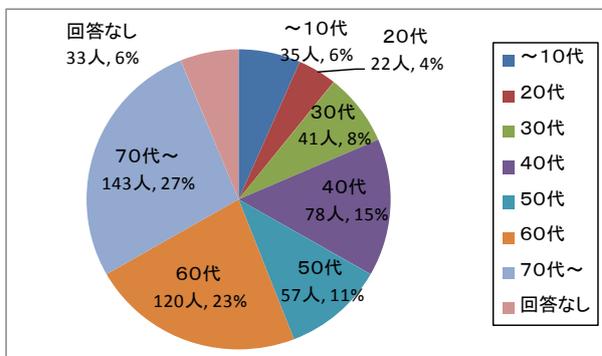
Q 4 性別



Q 5 お住まい



Q 6 年齢



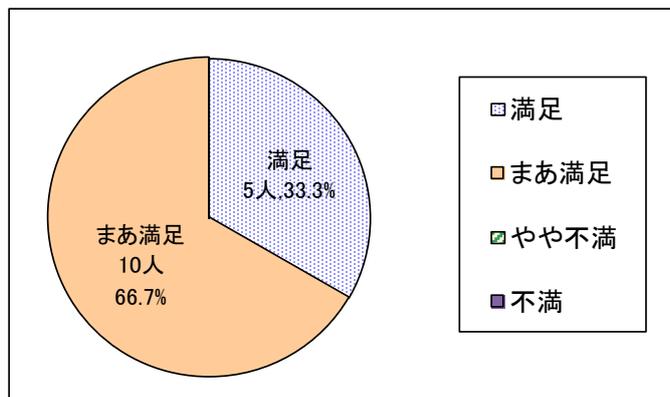
平成26年度市民事業交流会 アンケート集計結果(出展団体)

今後の取組の参考とするため、交流会に参加いただいた市民団体にアンケートをお願いし、ご回答をいただきました。その集計結果は次のとおりです。

■回収したアンケート数…15枚

(市民事業交流会出展団体：17団体 うち、意見交換会出席団体：15団体)

Q1 本日の交流会(市民団体活動展)はいかがでしたか。



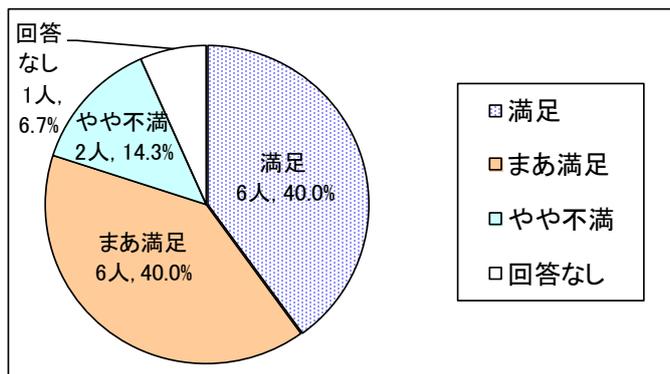
満足できた点の主な意見

- ・人通りの多い場所で、来場者が多かった。
- ・他の団体と交流できた。
- ・他の団体の活動が理解できた。
- ・自分たちの活動が市民にアピールできた。
- ・一般市民との交流ができた。

不満だった点の主な意見

- ・初めての参加で状況不明だったが、次回からのヒントがいろいろ得られた。
- ・終了時間が遅すぎる。

Q2 本日の交流会(意見交換会)はいかがでしたか。



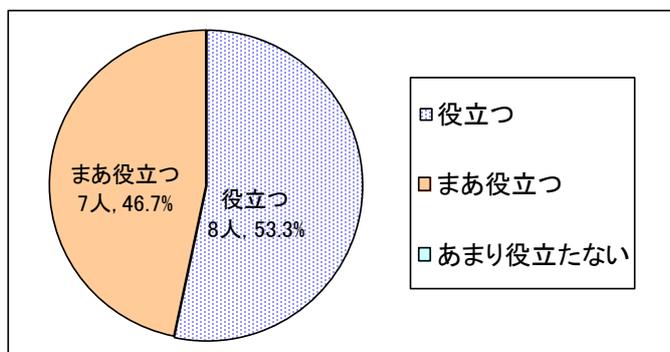
満足できた点の主な意見

- ・立場、持ち場で異なる意見があることを発見したこと。
- ・助成金獲得のヒントが得られた。
- ・他の団体の活動内容や課題が分かり参考になった。
- ・自由な意見交換が出来て、他のグループの考えが参考になった。

悪かった点の主な意見

- ・討論の内容が主題とずれていた。
- ・時間的に早足でじっくり考えられなかったこと。
- ・問題解決には掘り下げが浅すぎる。

Q3 本日の交流会は今後の活動に役立ちますか。



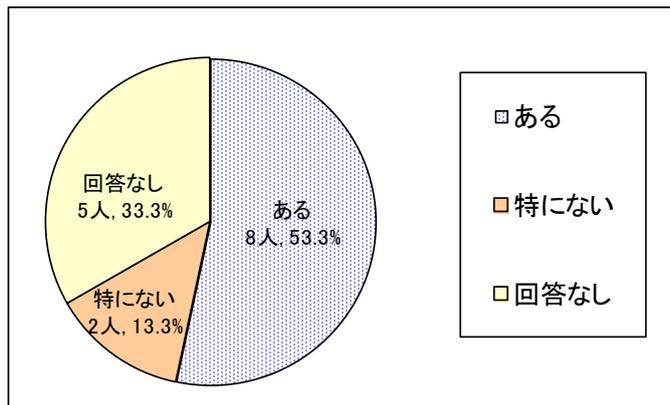
良かった点の主な意見

- ・他の団体の活動概要がつかめた。
- ・意見交換で有益なことが聞けた。
- ・課題が発見できた。
- ・活動のPRの方法等を考えるのに役立つ。
- ・一般市民にアピールできた。
- ・資金不足解消の色々な方法がわかった。

悪かった点の主な意見

- ・他の団体の展示を見回れる余裕がなかった。
- ・アンケート記入所の前の看板見る人が少なく、レイアウト改善の余地あり。
- ・毎回同じことをやるのではなく、何か戦略的な仕掛けをしたい。

Q4 出展団体のうち、出展内容が特に良かったという団体はありますか。



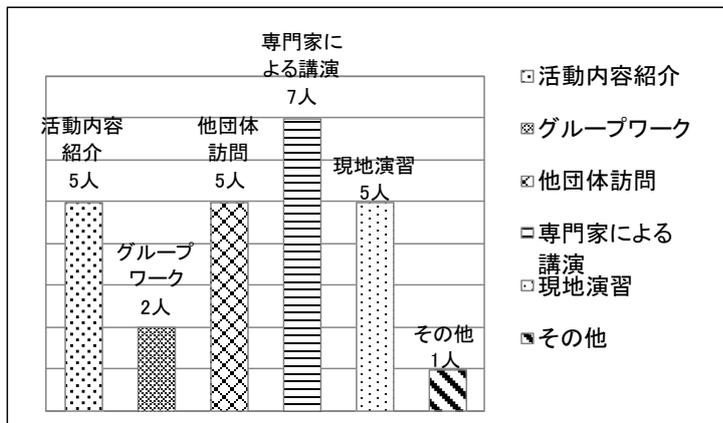
良かった団体と主な意見

- ・NPO法人神奈川県環境学習リーダー会
→きれいな川に住む小さな水性生物を実体顕微鏡で実際に見て頂いていた事。
- ・NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会
→説明が分かり易かった。
- ・NPO法人 日本の竹ファンクラブ
→出品が多く目をひいた。
- ・中津川仙台下クラブ
→河川の模様が写真で詳解されていた。
- ・NPO法人 四十八瀬川自然村
→子供達を楽しませる工夫がされている。
- ・NPO法人 四季の森里山研究会
→展示物にクラフトが多く、一般の人の興味が湧く。
- ・NPO法人 山崎・谷戸の会
→会の中で各班に分けて色々な活動を行っている。

その他意見

評価は不要。いずれの団体もボランティア意識で努力している。

Q5 今後、交流会を開催する場合、どのような内容を希望しますか(複数回答可)



その他で寄せられた意見

- ・交流会以前に、相互の情報伝達が欲しい。

Q6 その他、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

寄せられた主な意見

- ・横浜(人が多い場所)での開催は意味があるものだと思う。
- ・横浜は人も多くいいかもしれないが、県央地区でもやったらどうか。
- ・会場は少し狭いが、人通りを考えると仕方ないかな？駅にも近いし！
- ・開催時期、会場共に良いと思う。
- ・10月～11月は環境関係の行事が多く、他団体も多忙だと思われる。時期を繰り下げるなどの工夫があれば良いと思う。
- ・他団体の活動で刺激を得ることができ、持ち帰る材料を得られた。
- ・各団体コーナーで販売できると良い。(難しいか?)
- ・各団体の活動現場(現地)を順番に訪問する。
- ・実際の活動拠点で交流会を行う。
- ・単独でなく、関連団体と共催もよいのではないかな。